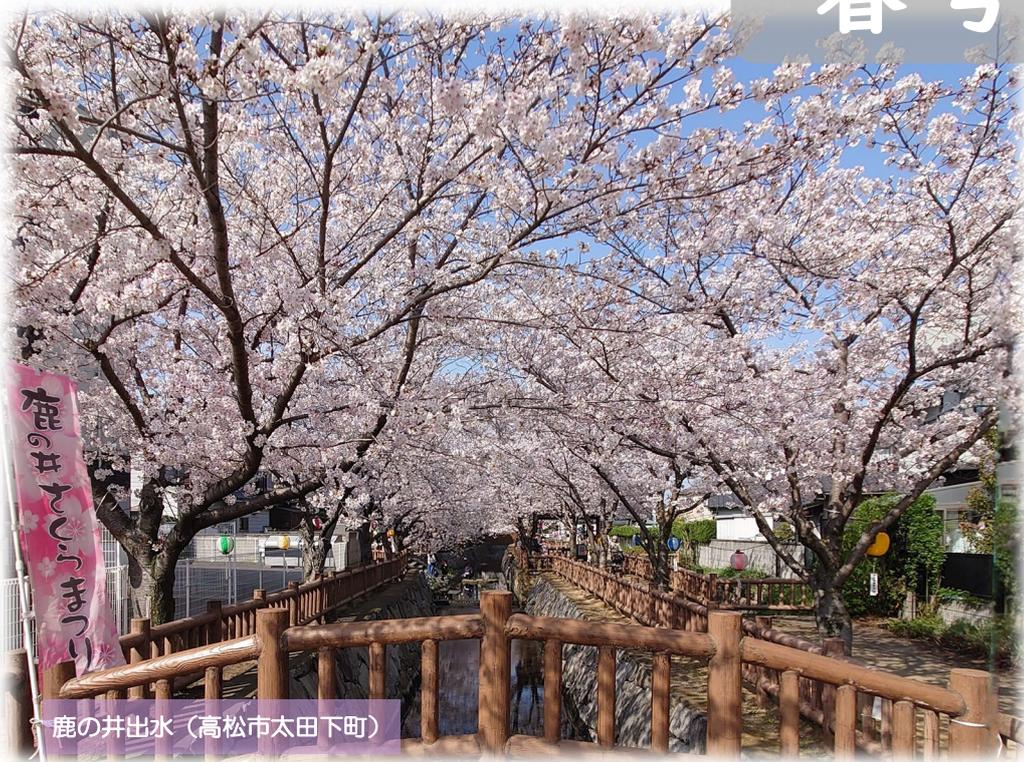


# ニーズレター

発行日 2023年4月20日

特定非営利活動法人 グループホームネット香川

春号



鹿の井出水（高松市太田下町）

## もくじ

- 巻頭言 2
- 利用者からの声  
マスク生活で思ったこと 3  
周り道 4  
自分が出会えた仕事 5
- 防災ツアー2023 6-7
- 事務局だより 8
- 編集後記 8

## 巻頭言

### 丸くなったと言われたけれど

副理事長 鍋谷 健一

最近、たま～にですが「丸くなりましたねえ」と言われます。70歳の大台に足を踏み入れる中で、10年20年30年とかかわってきた人たちから会話の端々に「丸く…」がチラチラ見え隠れするようになりました。

青春時代に学生運動などにかかわって以来、不正や不合理や悪徳に目くじらを立て、一端の活動家気取りで生きてきたため、どうも笑わない顔＝厳しい顔つきを常とするようになったみたいです。相談活動を生業にしてきましたが、素人相談員を長年やっているだけで、専門性がないため、ちょっと難しいことが現れると厳しそうな顔でごまかしてきたのかもしれませんが。能力不足により安心できる場所を作れないことの裏返しなんだなあをつくづく情けなくなります。それでも「丸くなったね」といわれると、なんだか一つ偉くなったように思えて嬉しくなります。

私は40歳代まで、世の中は右肩上がりに良くなっていくものと信じていました。しかし1980年代まで医療費の窓口負担が健保加入の労働者本人や70歳以上の高齢者はゼロだったのに対し、今では1～3割の自己負担増になってしまいました。生活保護の分野では国による物価偽装で生活扶助費も下げられました。（この問題は全国で「いのちのとりで裁判」として取り組まれています。）他方でロシアによるウクライナ侵略が行われる中、「台湾有事」などを口実に防衛費＝軍事費が倍増されようとしています。社会保障や福祉は邪魔者として大幅に切り捨てられるかもしれません。「新しい戦前」（タモリ）でしょうか。

最近、高齢者は不要だから集団自決や集団切腹したらいいと大真面目に語る人物をマスコミが重用し問題になっています。「能力のあるなし」で差別する「LGBTQは生産性がない」と主張した人が官職につきました。私たちはこの約10年のねつ造・改ざん・隠ぺい・私物化などの政治の歪みの中で、あきらめと絶望感の日々を生きることを強いられているのかもしれませんが。「良いものは良い、悪いものは悪い」という良識は冷笑主義の中で影を潜めているのでしょうか。

それでもグループホームネット香川は、これまで、住宅扶助費を審査請求で1.3倍に認めさせたり、行政の職員によるグループホームに住む女性のタンスを開けさせる行為に抗議してやめさせたり、利用者の皆さんが少しでも当たり前の生活ができるよう支援してきました。「良いものは良い、悪いものは悪い」と言えば角が立つことも多くなりますが、ま～るい権利擁護が進められるようにしたいが私の願いです。

## 入居者からの声

### マスク生活で思ったこと

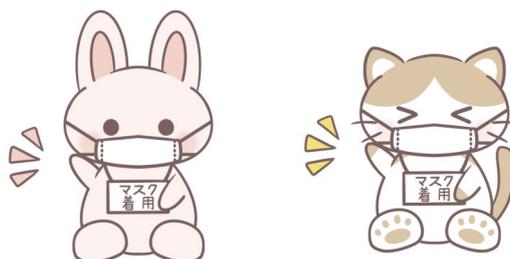
豆大福

皆さんこんにちは。

私は、グループホームネット香川に入居して3年目になります。3年、頑張っ  
てこれました。この3年間病気も落ち着いていて、発作もなく過ごせました。これ  
も、グループホームの人たちのお陰と思っています。

入居して、1年がたった頃、コロナが流行りマスク生活の中で思ったことは、会  
話をするときに相手の目元しかわからなく、なんとなくコミュニケーションが取り  
づらいなあと思いました。マスクをしているので、話をしていてもマスクの中では  
実は相手は怒っている表情をしているのではないのかと思い込んだりして、うまく  
話しができないような思いをしたことがありました。

やっと3月からはマスクの着用もゆるくなり、もちろん共同部屋に入るときや病  
院受診のとき、体調がよくないときにはマスクはしています。まだまだ完全にコロ  
ナがなくなった訳ではないのですが、またコロナ前のようにマスク無しでの生活が  
始まるんだなあと思うと少し嬉しくなります。1日も早くこの事態が収束し、当  
り前の日常が戻ってくることを願っています。



## 周り道

七つ星

皆さんこんにちは。さて暖かくなって来ましたがいかかがお過ごしでしょうか？

グループホームの日中活動の一環として僕は入居者の方とよく出かけています。僕がこの間、友人と出かけたときの事をお話しようと思います。2月の中旬にグループホームの周辺にあるうどん屋に、天気良かったので歩いて行くことになりました。ここまでだと普通なのですがうどんを食べている途中でなぜだか歩いてレッドバロン（バイク屋）に行こうという事になりました。

友人が言うことには「うどん屋からすぐじゃわ」と予定では20分位でたどりつくはずだったので、喜んで行くことになりました。しかし現実をあまくなく実際は片道40分かかりました。半分ぐらい歩いてあまりの遠さに「騙された」と思い歩きました。

散歩の道中に色々な事がありました。コンビニに寄って煙草とライターを買いに行ったり、灰皿を探して放浪しました。なぜライターが無かったかと言うと二人ともうかつにも自室に置き忘れて来たからです。散歩の途中で気づき15分かけてコンビニにたどり着きやっとの思いでライターを買い一息つきました。

レッドバロンにつくまでトイレを我慢していて漏れそうだったので、レッドバロンについたときは天国のような心地になりました。急いでトイレに行きその後、一緒にバイクを見てきました。実はこの日の16時に別の予定があり早くグループホームに帰らなければいけなかったため、友人に事情を話し、先に帰る事を告げると友人は「俺の事は置いて先に帰りな」と言ってくれたので置いて帰りました。

その帰り、一息つこうと思ったがライターは1つしか買っておらず、先に帰った自分はライターを持っていなく結局、40分間、一服もせずに家に帰ってしまったのです。歩いた後の煙草は最高に美味かったです。

友人は、その30分後にグループホームにたどり着きました。僕は、その後、ゲームを楽しみました。

友人の話「まさかこんなに大変だったとは申し訳ない」

## 自分が出会えた仕事

mipple さん

私は、昨年9月にグループホームに入居しました。  
グループホームに入居したら、やってみようと思っていたことが1つありました。  
それはコインリングを作ることです。

私は、もともとアクセサリーに興味がありました。数年前、インターネットでいろいろと調べてみたところコインリングが自分でも作れるということを知りました。  
コインリングは、硬貨を加工して作られたリングのことで、最近はSNSでもじわじわと注目が高まっています。日本の古銭から、海外の通貨までを素材にして作られたコインリングは、歴史やロマン、作り手の技術が詰まったアクセサリーです。  
コインリングの歴史はまだ浅く1800年代後半の、西部開拓時代にはじまります。当時はアクセサリーの材料として手に入れやすかったのが、通貨として一番身近に使われていた銀貨だったようです。最初は、これを溶かして再加工するという制作方法が主流で、その後1960年代はヒッピーたちが制作方法を改良し、今のようないろいろなアート作品の一つとしてコインリングを作り始めました。

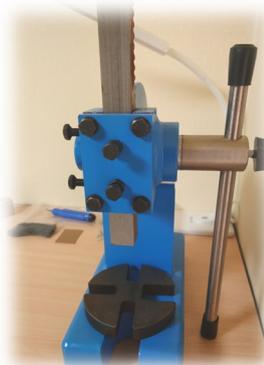
自分が生まれた年と同じ製造年の硬貨でできたコインリングを記念に身につける方も多いそうです。幸運を呼ぶとも言われているようです。

私も、今年の3月ようやく機材を買うことができ、作成をスタートすることができました。趣味の延長というような感じですが、販売して生活の糧とできればと思います、制作に取り組んでいます。

今までしてきた仕事の中で、一番だと感じています。

しかし、作成時にコインに穴を空ける作業があるのですが、その時に音が出るので、ゴム板を机の下に敷いたり、机の上に敷いたりして音が出にくいように工夫しています。私は、仕事としてコインリングの制作をしているのですが、他の方に迷惑をかける訳にもいかないので、他の入居者の方にも理解を得られるようにしていきたいと思っています。

興味のある方に、ネットを利用して販売もしようと思いますし、対面でもお売りできればとも思っていますので、よろしくお願いします。



## 防災体験ツアー2023

ホームワーカー 南 孝則

防災訓練の一環として3月16日に香川県防災センターに災害体験に行ってきました。入居者さんとホームワーカー合わせて9名の参加で、消火器を使っての消火訓練、風速30mの暴風、薄暗い中での煙避難、震度6の地震などを体験してきました。

また、映像による学習や非常持出品や常備品などについても説明して頂き、いつ来るかわからない災害に対し、日常的な備えの大切さを学び、命を守るための意識を持つことができたと思います。

初めての方も経験のある方も楽しく意欲的に体験されていました。

体験した感想として、入居者の皆さんからは、

- ・ 消火器の体験が狙いが思った所より少しずれていたのが気になった。  
(黒ネコ)
- ・ 地震体験で震度6を体験して思った事  
地震は予測できないので、突然揺れたらと思うと本当に怖いと思いました。  
(M)
- ・ 地震体験コーナーではめちゃくちゃ怖かったです。今まで感じた事の無い物凄く揺れで、体験だけで「怖い怖い」と声が出ました。  
消火体験でも、消火器を使って火を消す様な体験をしましたが、いざ本番で消火器をスムーズに使えるんだろうかと不安になりました。  
(豆大福)
- ・ 最初ビデオを見てからそれから体験をしました。ビデオの中では地震で堤防が崩れたり、津波で自動車が流されたりしていました。映像を見て消火器で火を消すとき、一番上の黄色いピンを取るのが分からなかったのが少し困りました。なんとか無事火を消せました。  
(オセロ)



消火体験



地震体験

そしてホームワーカーの皆さんは、

- ・ 突然、災害に遭遇したら恐らく、パニックになるだろうと思います。しかし体験することにより、全く知識がないよりは、冷静に行動ができる可能性があると感じました。  
まずは「命を守る」ことが最優先であり、災害発生後も暮らしは続くので、心と体の元気を守るために環境を整えておくことも大切だと感じました。
- ・ 台風の時はとても注意しているが、地震はほとんど経験がないので意識の差が出るなあと感じました。ペットを飼っているので、その対策もしなければと思いました。
- ・ 入居者会議や避難訓練で、今日学んだことを入居者の方と確認して役立てられたらいいなと思いました。
- ・ 防災に対する意識が変わりました。私たちのグループホームはマンションなので建物から外に出ること、また海に近いことから前もっての備えが必要であると感じました。まずは自分の目と足で見て歩いて、このマンションを町を知る事から始めたいと思います。

当日は天気にも恵まれとても気持ち良く防災体験ツアーを行う事が出来ました。また、ここ数年の間コロナ禍の為、入居者さん、ホームワーカー共に実際に会って交流することが出来ませんでした。久しぶりに会う事が出来てとてもいい時間が持てたと思いました。これからもこのような機会を生かしてグループホーム同士の交流ができる場面が増えれば良いなと感じました。

そしてこれらの経験を生かして、自分の命と他の人の命を守るため、地域の防災活動にも参加し、地域の一員として繋がりが出来るように支援していきたいと思えます。



暴風体験



避難用品

## 事務局だより

### 2023年度の年会費の振込をお願いします。

新規入会も随時受付しています。入会ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

- ご入会いただいた方には、機関誌「ニーズレター」（季刊）をお送りし、またホームページの会員ページへログインできるようにご案内いたします。
- 正会員の方には総会での議決権がございます。総会開催の2週間前までに郵送にてご案内をお送りいたします。

正会員 3,000円 賛助会員 2,000円

【百十四銀行】 中央市場支店 店番 213  
普通預金 0252017  
特定非営利活動法人 グループホームネット香川  
【郵便局】 01670-4-5576  
特定非営利活動法人 グループホームネット香川

### ■ 2023年度の総会開催日時のお知らせ

毎年6月第2水曜日に開催しております定時総会についてですが、2023年度は、6月14日（水）に開催を予定しています。

現在、新型コロナウイルス感染症の位置づけの変更や制限の解除が行われている最中です。2023年度は平常開催ができることを祈りつつ、感染状況を見ながら会員の皆様には改めてご案内をさせていただきます。

## 編集後記

私の家の周りには広々とした麦畑が広がっています。ついこの間までの麦畑は濃い緑色で背丈が短く、土に這いつくばって寒さに耐えて頑張っている印象を受けました。しかし、今は違います。背丈がぐ〜んと伸びて、穂先が膨らんで中身が見え隠れしています。葉先も少し黄色みをおびて以前の濃い緑は徐々に薄くなっています。

そういえば今年は例年になく桜の開花が早かったとをニュースで聞きました。

桜の開花にはその時の暖かさが必要とされますが、寒さがきつかった地方ほど早く開花するといわれています。きっと麦も桜と同じく寒さに耐えたことから穂が出るのが早かったのかもしれませんが。

春の暖かさは歓迎しますが、今年の夏は猛暑？かと思うと暑さや寒さ、植物の成長の早いのも遅いのもほどほどがいいなあと感じる4月です。

（天満）

（発行）特定非営利活動法人 グループホームネット香川

連絡先： 香川県高松市成合町559番地15

TEL：087-885-5270 FAX：087-887-5955